

もっとうまくいく!! 安全活動セミナー

職場でさまざまな安全活動を実施しているけれど、
「腹落ちせずやらされ感が強い」「何のための活動か浸透しない」
形だけの活動になっていませんか？

中災防発行『～管理者・監督者のみなさん悩んでいませんか？～
もっとうまくいく安全活動16選』の

著者、朱宮徹講師による、活動を盛り上げるための
目からウロコの実践論を詳解いたします！

※全2回、テーマを変えて実施いたします。詳しくは裏面をご確認ください。

第 ① 回 2025年10月27日 月

テーマ 職場のリスクや課題の効果的に抽出する安全活動

第 ② 回 2026年 2月 17日 火

テーマ 働く人の安全意識を醸成する安全活動

対 象 者 ラインの管理監督者・安全衛生担当、安全衛生スタッフ等

各日程 9:30～受付開始 10:00 ～ 16:00終了(予定)

会 場 中部安全衛生サービスセンター 〒456-0035 愛知県名古屋市熱田区白鳥1-4-19

講 師

朱宮徹 (シュミヤトオル)

1961年愛知県名古屋市生まれ。
2012年日本製鉄本社安全環境防災部部長
(現職)。同社において全社の安全活動を企画・展開するとともに、現場に足しげく通い得られた経験から、安全にかかわる方の琴線に触れる実践ノウハウ・考え方をわかりやすく体系化している。



参加費

●中災防賛助会員

17,820円(税込み)

●一 般

19,780円(税込み)

定員

48名

第1回 テーマ 職場のリスクや課題の効果的に抽出する安全活動

「課題やリスクを見つけてつづす」繰り返しを安全活動のベースとすると、まず課題やリスクを見つけなければ何も始まらない。表面的な抽出や対応にとどまりがちな、パトロール、ヒヤリ、災害水平展開におけるリスクや課題の抽出について、いかにすれば職場の全員参加で効果的に実践できるか解説。

キーワード

不安全状態の発見は想像力の駆使

不安全行動は心の中にあるリスク（要因）に目を向ける

報告を出しやすくする工夫

日常の「良くなかったこと」に着目

カリキュラム

講義1 管理者が行うリスク抽出「対話型パトロールによる職場のリスク抽出」

Gr討議 「効果的な安全パトロール者の心構え」（仮）

講義2 現場から上げるリスク抽出「ヒヤリハット報告の活性化」
「ネガティブ情報提言活動」

講義3 類似災害を防止するために「災害情報の効果的な横展開」

※カリキュラムは予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。

第2回 テーマ 働く人の安全意識を醸成する安全活動

リスクや課題の解決と同時に大切な、作業者の安全行動の担保。職場のリスクを減らすことには限界があり、働く人に安全を意識した行動をとってもらえなければ、安全な職場は構築できない。安全行動の根拠にもなる安全ルールの作り方をはじめ、安全行動につなげるための危険予知訓練、TBMなどの工夫について解説。

キーワード

守れているかが一目でわかる、職場に合ったルールをつくる

危険予知はリスクを想像力する訓練

TBMの定着は管理監督者の関心したい

カリキュラム

講義1 教育と訓練で伸ばす安全意識「行動のベースとなる安全ルールの作り方」
「実戦で使える危険予知訓練の方法」

講義2 現場の実戦で伸ばす安全意識「非定常作業で行うTBMの方法」

Gr討議 「危険予知訓練」「TBM訓練」

講義3 自ら考えて伸ばす安全意識「風通しを良くするスモールミーティング」
「作業の変化点に気づく変化点管理」

※カリキュラムは予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。

